

「CAMPING AWARD」受賞について

この度、公益社団法人日本キャンプ協会が主催する「CAMPING AWARD 2026」贈呈式(令和8年6月13日(土):国立オリンピック記念青少年総合センター)において、花背山の家が、CAMPING AWARD(下写真:受賞盾)を受賞しました。

同賞は、全国のキャンプ協会で著しく貢献された方々を表彰し、その功績を永く顕彰することを目的として、日本キャンプ協会設立35周年の2001年に始まったものであり、今年度は、2団体・14名が受賞しました。

「花背山の家」は、設立以来、京都市立学校をはじめとする子どもたちの野外教育活動の拠点として、また、市民や諸団体の自然体験活動や指導者の交流等に大きな役割を果たしてきたこと、さらには、京都府キャンプ協会の運営支援等に果たした功績を称え、表彰いただいたものです。



<参考>贈呈式配布資料(関係箇所抜粋)

CAMPING AWARD 2026



公益社団法人日本キャンプ協会



CAMPING AWARD 2026 贈呈式

日程：2026 年 6 月 13 日（土）

受 賞 者

お名前		推薦団体
佐藤 謙一	様	一般社団法人宮城県キャンプ協会
坂本 博之	様	福島県キャンプ協会
森 裕二	様	一般社団法人茨城県キャンプ協会
山田 光	様	栃木県キャンプ協会
中島 悠介	様	NPO 法人埼玉県キャンプ協会
西野 明	様	NPO 法人千葉県キャンプ協会
田丸 千佳	様	石川県キャンプ協会
青木 秀樹	様	長野県キャンプ協会
溝江 透	様	滋賀県キャンプ協会
京都市野外活動施設 花背山の家 様		京都府キャンプ協会
特定非営利活動法人 日本森林ボランティア協会 様		大阪府キャンプ協会
朝倉 克浩	様	兵庫県キャンプ協会
三原 善伸	様	山口県キャンプ協会
清水 幸一	様	香川県キャンプ協会
石川 信男	様	福岡県キャンプ協会
齋藤 祐幸	様	公益社団法人日本キャンプ協会





青木 秀樹 様

長野県キャンプ協会 副会長

青木秀樹氏は、1976(昭和51)年より松下電器の社員として30年間会社の発展に寄与した後に、株式会社モチベーションインスティテュートを起業し、人財育成事業を現在も実践されています。併せてボランティアで20代よりボーイスカウトの指導者として50年にわたり青少年育成に尽力し、キャンプ活動を通じて人格形成とリーダーシップの涵養に貢献しておられます。

ボーイスカウトとキャンプとの関係から、自然を教場とした「自然との共生」「自立と協働」の実践に努め、長野県キャンプ協会の設立当時から参画し、現在も副会長として協会のメンターの役割を果たされています。その功績は、自然体験を基盤とした人づくりと日本社会の発展に資するものであり、ここに高く評価されるものであると考えます。

(推薦団体:長野県キャンプ協会)

溝江 透 様

滋賀県キャンプ協会 副会長

溝江透氏は、滋賀県における青少年育成と野外教育の発展に長年尽力されてきた指導者です。

滋賀大学在学中より希望が丘文化公園等でキャンプリーダーとして活動され、組織キャンプにおける優れた指導力を発揮されました。教職就任後も学校キャンプや「びわ湖少年の船」、長期キャンプ「八日市サマービレッジ」において企画・運営・指導の中心を担い、多くの青少年の成長に寄与してこられました。

さらに滋賀県キャンプ協会設立時より参画し、指導者養成や理事・副会長として組織運営と後進育成に貢献してこられました。以上の功績により、日本キャンプ協会「CAMPING AWARD 2026」へ強く推薦いたします。

(推薦団体:滋賀県キャンプ協会)

京都市野外活動施設 花背山の家 様

1993(平成5)年の設立以来33年にわたって、京都市内の学校、野外活動団体の主催による子どもたちの自然体験活動の拠点として運営され、豊かな自然を生かしつつ、多様なプログラム展開が可能であり、家族利用者も多く、これまでのべ250万人を越える方々に利用されてきました。

また、京都府下の野外活動、レクリエーション団体指導者の交流の場としても施設の提供がなされています。

そして京都府キャンプ協会へ理事や監事など役員を派遣して、協会運営を支え、導いていただいており、協会にとっても市民、府民の自然体験活動、野外教育の分野において大きな役割を果たしてこられました。

(推薦団体:京都府キャンプ協会)

特定非営利活動法人 日本森林ボランティア協会 様

特定非営利活動法人 日本森林ボランティア協会は、大阪府下の市町村を中心に、京都府や奈良県をはじめ近畿エリア全体を活動のフィールドとして、さまざまな森づくり体験(植林・間伐・枝打ちなど)や森林体験(炭焼き・しいたけ栽培・自然観察会など)活動を行ったり、森林の保全・整備活動のために森林ボランティアを派遣したりする活動を実施しています。

また、市民による森づくり運動を推進するために長年にわたって「森林大学」を運営し、森林ボランティアを養成する活動にも取り組んでいます。キャンプや自然体験活動にとって大切なフィールドである森林を保全し、ボランティア活動を通して自然に親しみ、自然に対する愛情を育むなど、まさに「CAMPING AWARD」受賞にふさわしい取り組みを行っている団体であることから、ここに推薦させていただきます。

(推薦団体:大阪府キャンプ協会)



CAMPING AWARD について

CAMPING AWARD は全国のキャンプ協会で著しく貢献された方々を表彰し
その功績を永く顕彰することを目的に
日本キャンプ協会設立 35 周年の 2001 年に始めました

CAMPING AWARD 盾について

盾のデザインは、絵かき・映像作家の松本力さんによるものです。
全体はキャンプの夜を照らすランプをかたどっていますが、ランプシェードの上部には、狼と山、森と星と太陽、ランプのホヤを囲むように魚、オイルタンクの外側には、鳥や人の手などが描き込まれて、隠し絵になっています。



<松本力さんプロフィール>

1967 年、東京都生まれ。1991 年、多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン専攻卒業。
一コマずつ手描きとビデオによるローテクのアニメーションを制作、絵による映像表現を目指す。演劇、ダンス公演での上映など異ジャンルのアーティストとのコラボレーションも幅広く行い、特に音楽家「オルガノラウンジ」のライブには VJ として参加、自身のパフォーマンスも継続している。また、国内外での展覧会への参加や、病院、学校などで、オリジナル映像装置「絵巻物マシーン」シリーズによるワークショップを子どもたちと積極的に実施している。



NCAJ
National Camping Association of Japan

公益社団法人日本キャンプ協会

<https://camping.or.jp>